

船舶事故調査報告書

平成22年7月22日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年10月24日（土）04時55分ごろ～10時25分ごろの間）
発生場所	不明（千葉県館山市大賀地区北西方沖～同市波佐間の海岸の間）
事故調査の経過	平成21年10月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート ^{ふしまき} 藤巻丸、5トン未満 232-19515千葉、個人所有 4.96m(Lr)×1.60m×0.64m、FRP ガソリン機関、22kW、平成3年11月
乗組員等に関する情報	船長 男性 74歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成1年11月28日 免許証交付日 平成21年2月24日 (平成26年11月27日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長1人が乗り組み、友人1人が乗り組んだ船とともに2隻で、平成21年10月24日04時55分ごろ、千葉県館山湾（館山市大賀地区北西方沖約2km（水深約80m））で流し釣りを開始した。 友人は、06時40分ごろ、帰航しようと思ひ、付近に本船が見当たらなかったことから、携帯電話をかけたが、船長と連絡がとれなかった。 友人は、単独で帰港し、係留地にも本船がいなかったため、再度、流し釣りを行っていた場所に戻って捜したが、本船を発見できなかった。 友人は、他の友人に連絡して2隻で海岸付近を西方に向かって本船を捜索し、10時25分ごろ、館山市波佐間の海岸に無人で打ち上げられた本船を発見し、別の友人を経由して118番通報を行った。 11時55分ごろ、航行中の観光船が、波佐間島東方沖約20～30mで、うつ伏せ状態で浮いている船長を発見し、船長は、搬送された病院で死亡が確認され、死因は溺水と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北北東、風力 4、視界 良好 海象：うねりの波高 約2m、海面水温 約19℃ (特記事項) 事故発生当日の日出時刻は、05時54分であった。

その他の事項	<p>船長は、日ごろ体調不良を訴えてはいなかった。</p> <p>船長は、出港するとき救命胴衣を着用していたが、発見されたときは着用していなかった。</p> <p>本船は、発見されたとき、損傷はなかった。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>船長の死因は溺水であった。</p> <p>本船は、船長が1人で乗船し、04時55分ごろ館山湾の大賀地区北西方沖2km付近で遊漁を開始したのち、10時25分ごろ波佐間の海岸に無人の状態で打ち上げられているところを発見されたことから、この間において、船長が落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が館山湾において遊漁を開始したのち、船長が落水したことにより発生したものと考えられるが、落水した原因を明らかにすることはできなかった。</p>	